

公園側会場の風景



優勝賞 友谷実緒子さん (飯島中学校2年) ※学年等は3月24日時点

最優秀賞 黒川 楓さん (飯島中学校2年)

優秀賞 水谷 優さん (西本郷中学校2年)

アイデア賞 森 ひとみさん (上郷中学校2年)

ユーモア賞 矢原由紀子さん (飯島中学校2年)

佳作 坪内 瞳さん (飯島中学校2年)

吹野日向子さん (飯島中学校2年)

鬼島 帆香さん (飯島中学校2年)

中安 真菜さん (飯島中学校1年)

飯島 遥佳さん (飯島中学校1年)

津村 悠理さん (上郷中学校1年)

津村 悠理さん (上郷中学校1年)

中学生 本部スタッフ

学校も学年も違う仲間が力を合わせて頑張りました!

表彰者

- ・神奈川県青少年指導員表彰 (平成24年12月2日) 豊田地区 豊田 照正さん
- ・神奈川県青少年育成活動推進者表彰 (平成25年2月11日) 豊田地区 上郷 繁夫さん
- ・横浜市長表彰 (平成25年3月3日) 本郷中央地区 本郷 修美さん
- ・横浜市長表彰 (平成25年3月3日) 豊田地区 豊田 健一さん

第2回全員研修会を開催しました。

平成25年2月2日(土) 第2回全員研修会を開催しました。今回は、横浜市防災センターの見学を行いました。参加者は55人で、最初に森田防災センター所長から地震などが発生した場合の青少年指導員としての役割や心構えなどについて講演を頂きました。

講演では、栄区のハザードマップを引用し、地盤の質などにより区内でも揺れやすさに違いがあることの説明がありました。

続いて、災害劇場や地震・煙・暗闇体験、緊急時特殊車輦の見学を行いました。今回の見学で学んだことを今後の活動に活かしていきたいと思っております。

研修部会



あとがき(編集後記)

今年で22回目を迎えたSAKAEヤングフェスティバルは毎年天候に悩まされ続けてきましたが、今年はスタートこそ少しの寒さを感じましたが、その後はグングン天気が良くなり、ピークの昼ごろには春の陽光が燦々と輝き、沢山の来場者で賑わいました。模擬店も早々と完売が続出し、ステージもいつもの吹奏楽や太鼓の演奏に加え、いろいろなダンスで最高の盛り上がりを見せていました。本誌にて、中学生たちの生き生きとした雰囲気も伝えることが出来れば幸いです。

栄区青少年指導員だより

No.49 **がたらい** MAY 1, 2013

第49号 2013年5月1日発行
発行 栄区青少年指導員協議会
編集 栄区青少年指導員協議会 広報部会
事務局 栄区役所
地域振興課 生涯学習支援係
電話 045-894-8395
印刷 株式会社MAGICART-カラービステック専科
東京都品川区東五反田2-14-1
電話 03-3280-7571

SAKAE ヤングフェスティバル2013 特集号



中学生のお祭り、過去最大級の賑わいに



3月24日(日) 22回目となる SAKAE ヤングフェスティバル2013が開催されました。心配された天気も好転し、これまでのヤングフェスティバルの歴史の中でも最大級の賑わいをみせ、会場の本郷駅前には約9,000人の来場者にお越しいただきました。



ステージでは、吹奏楽・和太鼓・ダンス・バンドなどが繰り広げられ、多くの区民の皆様に見ていただくことができました。今年は例年よりもダンスが多く、音楽に合わせた軽快なダンスに会場も一体となって盛り上がりました。



模擬店では、焼きそばやカレーライスなどが販売され、午後1時頃にはほとんどのブースで完売する盛況振りでした。公園側会場でも、「射的」や「はてなBOX」、「かえっこバザール」など、多様な模擬店が開催されました。

各学校から集まった中学生本部スタッフの皆さんも、司会やステージ進行、会場案内、撮影記録など様々な仕事をしっかりと務めてくれました。

応援してくださった地域の方々をはじめ、御来場いただいた皆様との交流も得られ、日頃の成果が発揮できた一日になりました。来年もぜひヤングフェスティバルでお会いしましょう!

